eco タッチリモコン
RC-DX1 ユーティリティソフト

取扱説明書

Ver1.1 対応

2010. 12. 9

三菱重工業株式会社

冷熱事業本部

目次

1　システム概要

1.1 機能概要

本システムは eco タッチリモコンに接続することにより、eco タッチリモコンを PC から操作できます。

- 親リモコン・子リモコンを操作することができます。
- eco タッチリモコンに接続している室内機・室外機の状態を取得することができます。
- リモコン機能設定、室内機能設定、フリーフロー、ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの設定をファイルに保存・読出しをすることができます。
- 運転データ、異常運転データ、異常履歴データを保存できます。
（CSV ファイル形式で出力しますので Microsoft Excel 等へ簡単に取り込むことができます。）
- ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの設定コピーを行うことができます。
- ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの一週間分の設定状況を一覧表示できます。

また、eco タッチリモコンに接続しなくても以下の操作が行えます。

- リモコン機能設定、室内機能設定、フリーフロー、ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの設定をファイルに保存・読出しをすることができます。
- ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの設定コピーを行うことができます。
- ウィークリータイマー、ピークカットタイマーの一週間分の設定状況を一覧表示できます。

1.2 動作環境

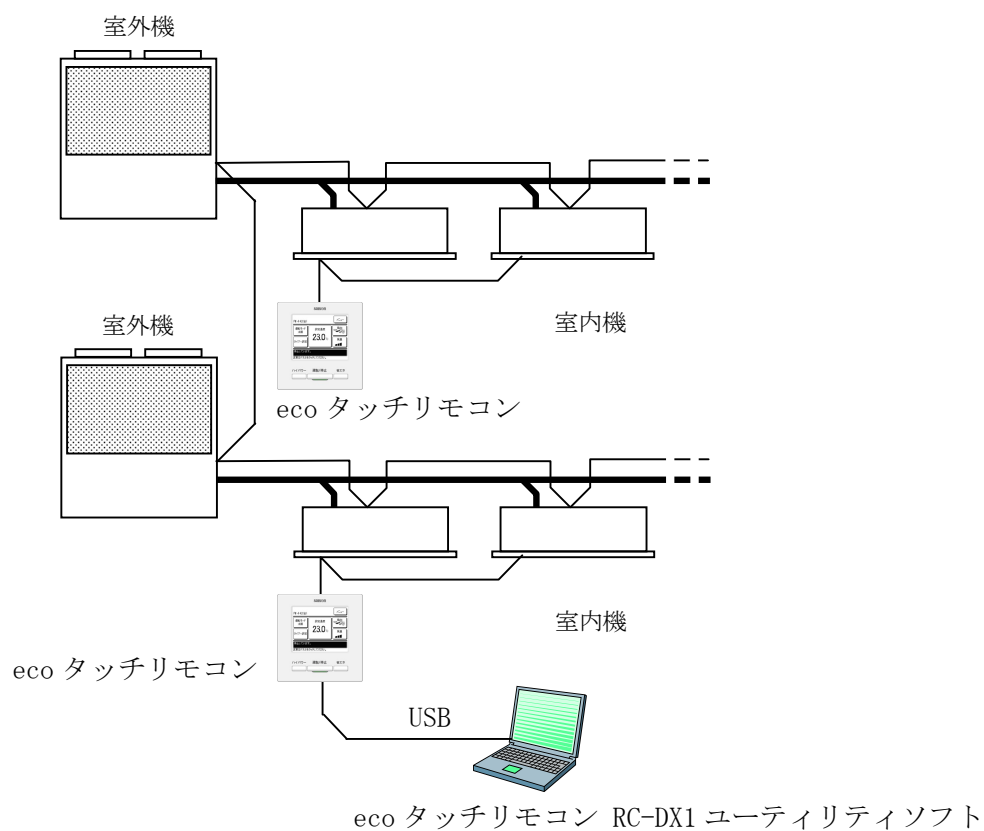
【動作環境】

パソコン	USB ポート（RC-DX1 リモコン側:Mini-B)
OS	Windows 2000 SP4 Windows XP SP2 以降 Windows 7
画面表示	1024 × 768 ピクセル以上

2　セットアップ

2.1 機器接続

下図のように PC と eco タッチリモコンを USB ケーブルで接続して下さい。eco タッチリモコンとの接続には専用の USBドライバが必要となります。2.2 ②を参照して下さい。

※ eco タッチリモコン側は USB Mini-B 端子です。

［注意事項］

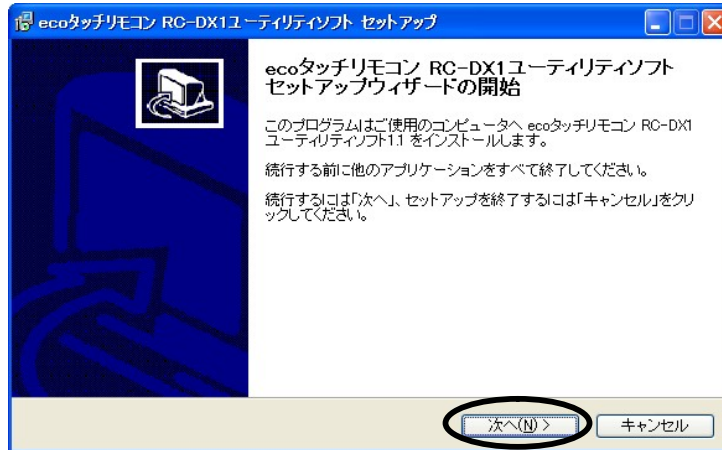
・本製品は、空調機のサービスツールであり、空調機のサービス教育を受けた者が取扱って下さい。

・セットアップ後、本マニュアルに従い「eco タッチリモコン RC-DX1 ユーティリティソフト」を起動させてください。

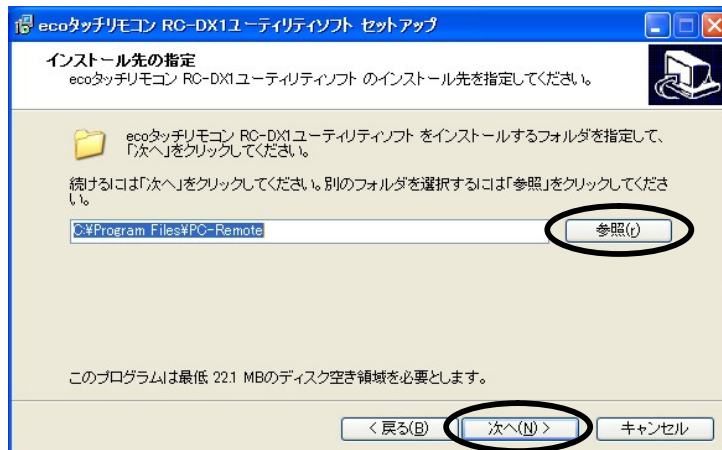
2.2 インストール

注意：旧バージョンがインストールされている場合は必ずアンインストールしてから本バージョンをインストールしてください。

① eco タッチリモコン RC-DX1 ユーティリティソフト(Windows XP の画面例)

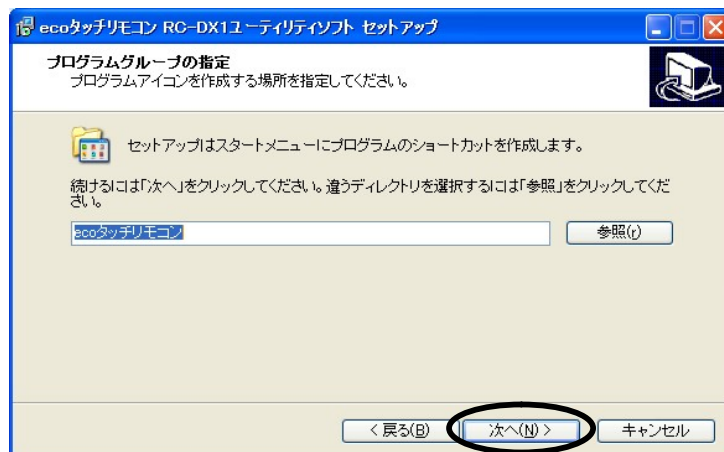
PC-RemoteSetup.exe を実行すると eco タッチリモコン RC-DX1 ユーティリティソフト(以下、本ソフト)のセットアップウィザード画面が表示されます。

「次へ(N)>」ボタンをクリックします。

インストール先の指定画面が表示されます。

インストール先を変更される場合は「参照(r)」ボタンをクリックしてフォルダを指定してください。(デフォルトは C:¥Program Files¥PC-Remote です。)

「次へ(N)>」ボタンをクリックします。

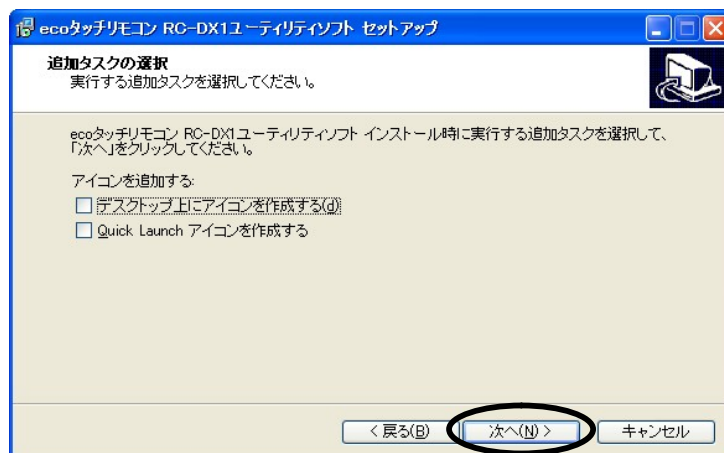
プログラムグループの指定画面が表示されます。

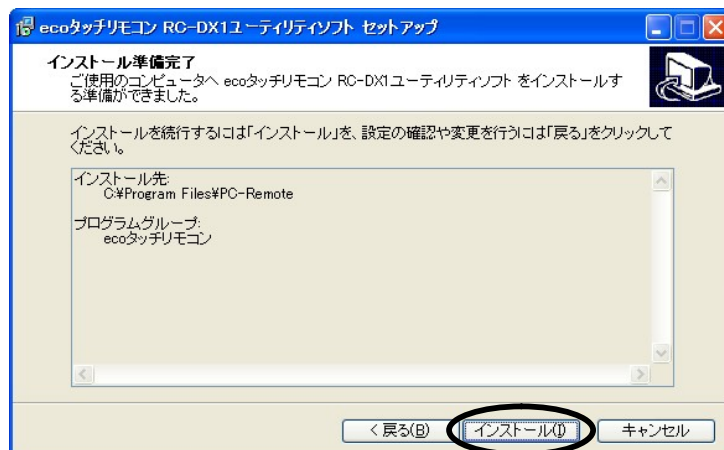
スタートメニューで使用するグループ名を指定してください。

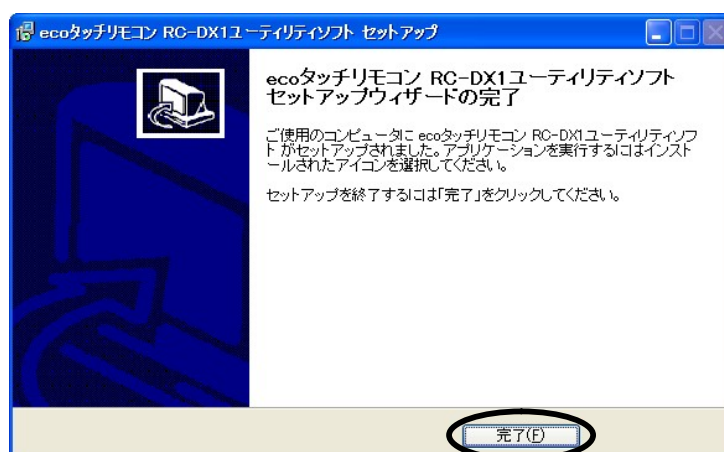
(デフォルトは eco タッチリモコンです。)

「次へ(N)>」ボタンをクリックします。

追加タスクの選択画面が表示されます。

デスクトップ画面上にショートカットアイコンを作成する場合は「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックを入れてください。

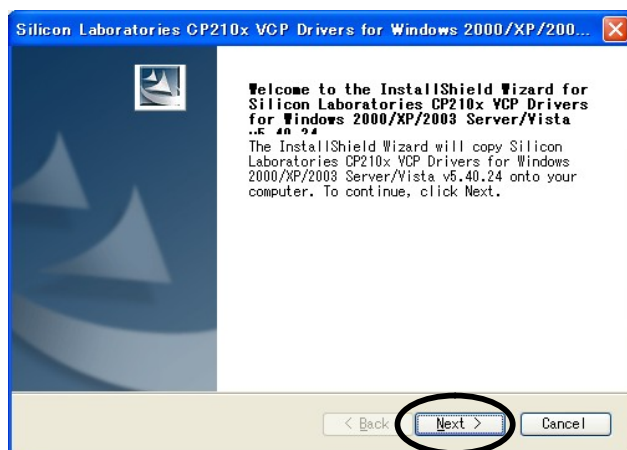
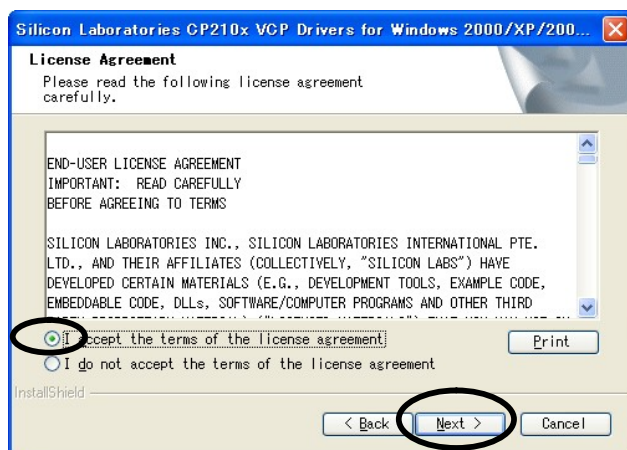
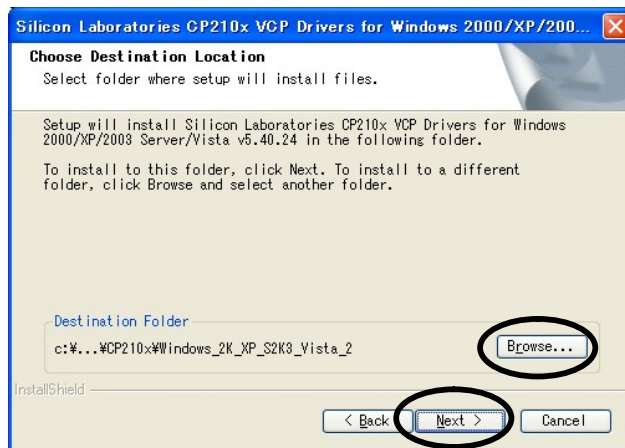
クイック起動(タスクバー上に表示されるアイコン)にショートカットアイコンを作成する場合は「Quick Launch アイコンを作成する」にチェックを入れてください。(デフォルトではどちらもチェックは入っていません。)

「次へ(N)>」ボタンをクリックします。

インストール準備完了画面が表示されます。

「インストール(I)」ボタンをクリックするとインストールが開始されます。

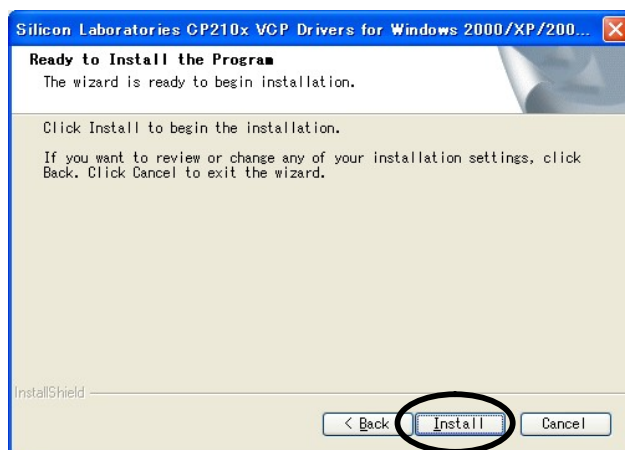
インストールが完了するとセットアップウィザードの完了画面が表示されます。

「完了(F)」ボタンをクリックするとインストール完了です。

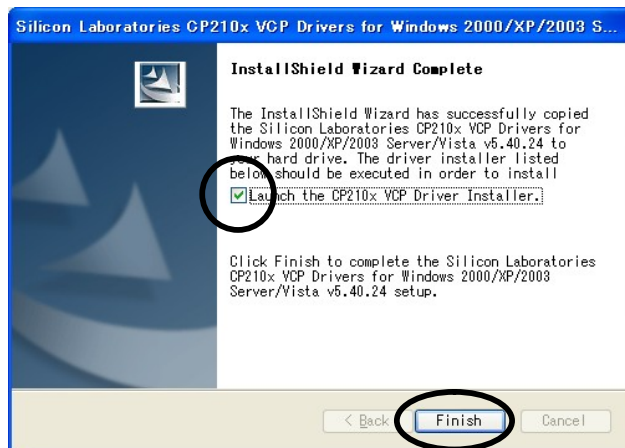
② ドライバ(Windows XP の画面例)

「2.2① eco タッチリモコン RC-DX1 ユーティリティソフト(Windows XP の画面例)」よりインストールしたフォルダ(デフォルトは C:¥Program Files¥PC-Remote)を開きます。

このフォルダ内から CP210x_VCP_Win2K_XP_S2K3.exe(Windows7 の場合は CP210x_VCP_Win7.exe)を実行すると Silicon Laboratories CP210x VCP Drivers のインストールを行います。

「Next >」をクリックします。

「I accept the terms of the licence agreement」を選択し「Next >」をクリックします。

インストール先の指定画面が表示されます。

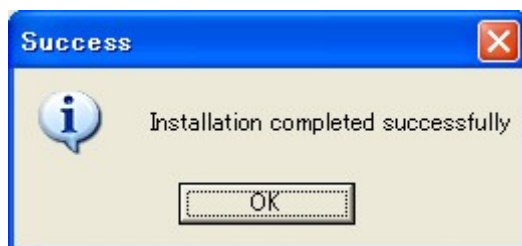
インストール先を変更される場合は「Browse...」ボタンをクリックしてフォルダを指定してください。

（デフォルトは C:¥SiLabs¥MCU¥CP210x¥Windows_2K_XP_S2K3_Vista_2 です。）

「Install」ボタンをクリックするとインストールが開始されます。

インストールが完了するとセットアップウィザードの完了画面が表示されます。

「Launch the CP210x VCP Driver Installer.」左のチェックボックスにチェックして「Finish」ボタンをクリックします。

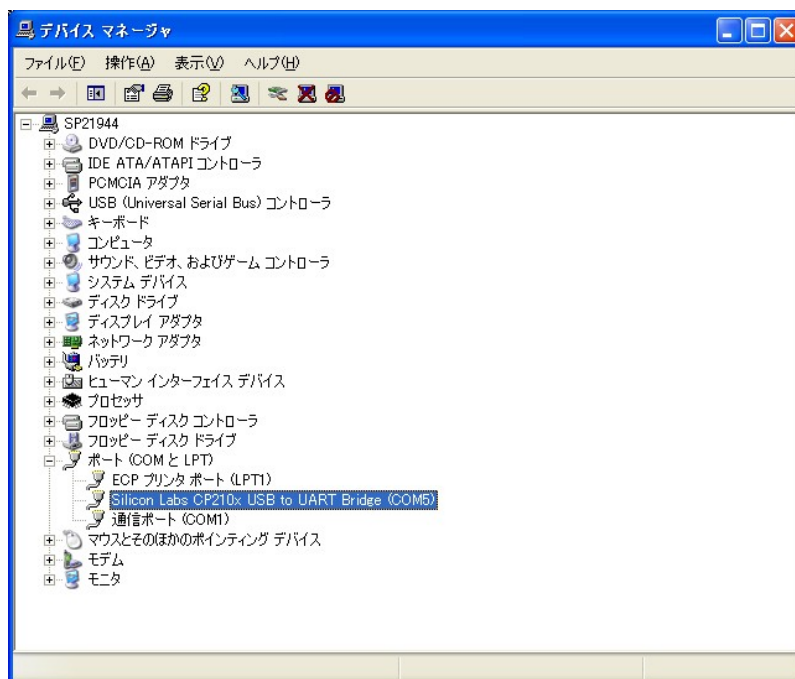
続けて Silicon Laboratories CP210x USB to UART Bridge をインストールします。

インストール先の指定画面が表示されます。インストール先を変更される場合は「Change Install Location...」ボタンをクリックしてフォルダを指定してください。(デフォルトは C:¥Program Files¥Silabs¥MCU¥CP210x です。)

「Install」ボタンをクリックするとインストールを開始されます。

「Installation completed successfully」と表示されたら「OK」ボタンをクリックしてインストール完了です。

③ COM ポートの確認(Windows XP の画面例)

コントロールパネルからシステムのプロパティを開きます。

「ハードウェアタブ」を選択し「デバイスマネージャ(D)」を開きます。

「ポート(COM と LPT)」の左にある「+」をクリックし、詳細を表示します。

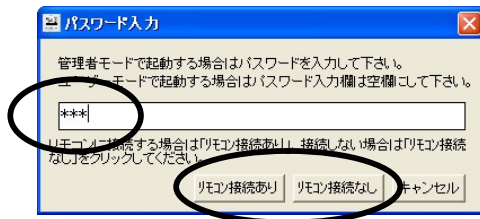
「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COMn)」が追加されているのを確認します。

COMn の n 部分の番号は環境により異なります。

(番号を変更される場合は「7 付録
COM ポート番号の変更」をご覧ください。)

3　ソフトの起動・終了

3.1 起動

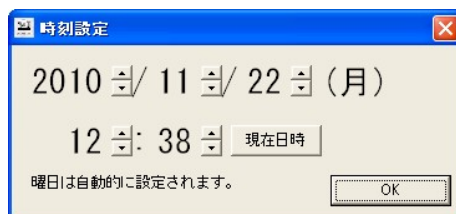
スタート－プログラム－eco タッチリモコン－RC-DX1 ユーティリティソフトをクリックします。パスワード入力画面が表示されます。

パスワードを入力して「リモコン接続あり」または「リモコン接続なし」ボタンをクリックします。

「リモコン接続なし」ボタンをクリックした場合は次の COM ポート選択画面、時刻設定画面は表示されません。

※操作概要(リモコン接続なし)→P.44

次に COM ポート選択画面が表示されます。

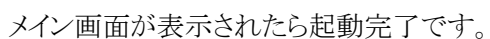
ドロップダウンリストの右にある「▼」ボタンをクリックし、インストールした COM ポート「CP210x USB to UART Bridge Controler」を選択します。

「OK」ボタンをクリックします。

eco タッチリモコンの時刻設定を行っていない場合、時刻設定画面が表示されます。時刻を選択し「OK」ボタンをクリックします。また、「現在日時」ボタンをクリックすると、PCに設定されている時刻を取得して表示します。

eco タッチリモコンの時刻設定を行っている場合は、時刻設定画面は表示されません。

eco タッチリモコンとの通信を開始して、初期情報の取得を完了するとメイン画面が表示されます。

また、eco タッチリモコンの画面には「PC 通信中」と表示されます。

メイン画面が表示されたら起動完了です。

3.2 終了

メイン画面の右上にある「×」ボタンまたは、画面左上の「ファイル」→「閉じる」をクリックします。

終了確認が表示されて「はい」をクリックすると本ソフトは終了します。

注意

USB ケーブルを外す場合は、先に本ソフトを終了してから、eco タッチリモコン画面の「PC 通信中」表示が消えるのを確認して、USB ケーブルを外してください。

※本ソフト起動中に USB ケーブルを外さないでください。動作不安定になる可能性があります。

4　操作概要（リモコン接続あり）

4.1 メイン画面

リモコンの設定状態及び室内機の一覧が表示されます。

アドレス	室内機識別名	機種型式	通信管理Ver.	室外機アドレス
000	402南	FDT	2	
002	402北	FDU-F	2	
003	403東	FDE	2	

(A) リモコン名称表示

リモコン名称を表示します。

(B) リモコン設定表示

リモコンの設定状態(運転・停止、運転モード、設定温度、風量、風向)がリアルタイムで表示されます。

(C) リモコン操作ボタン

各種操作ボタンが配置されています。これらのボタンをクリックするとボタンに対応した別画面が表示されるので、そこで各種操作を行います。

(D) 接続情報表示

リモコンバージョン、据付日が表示されています。また、据付日の設定、連絡先名、連絡先TEL、リモコン名称、室内機識別名の変更を各対応するボタンをクリックして別画面を開き変更することができます。

(E) 機能設定

操作制限、お掃除パネル、るす番、リモコン機能、室内機能の設定ボタンと運転データ、異常運転データの表示ボタンがあります。各対応するボタンをクリックして別画面を開き変更、表示することができます。

(F) 室外静音タイマー

現在の有効・無効が表示されています。また詳細ボタンをクリックすると設定画面が表示され設定変更が可能です。

(G) ピークカットタイマー

現在の有効・無効が表示されています。また詳細ボタンをクリックすると設定画面が表示され設定変更が可能です。

(H) 室内機情報表示

接続している室内機のアドレス、室内機識別名、機種型式、通信バージョン、室外機アドレスが表示されています。

(I) ファイル

画面左上にあるドロップダウンリストから本ソフトを終了することができます。

(J) ヘルプ

画面左上にあるドロップダウンリストからサービス情報、ヘルプ、バージョン情報を表示することができます。

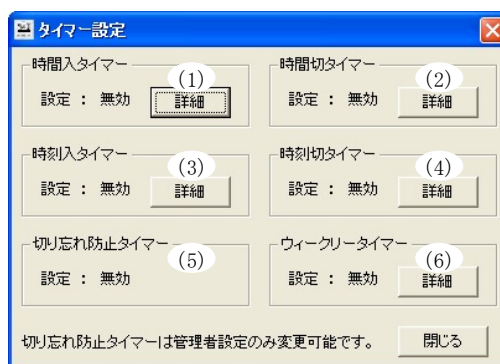
注意

操作・設定ボタンが灰色（グレーアウト）の場合は、リモコンの設定状態や管理者権限等により操作制限がかかっているため、操作できません。

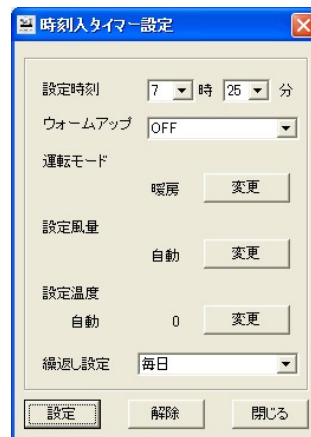
4.2 リモコン操作ボタン

メイン画面に配置された操作ボタンによる設定、操作方法を説明します。

① 「タイマー設定」ボタン

「タイマー設定」ボタンをクリックするとタイマー設定画面が表示されます。各種タイマーの「詳細」ボタンをクリックすると各種タイマーの設定画面が表示されます。

(1) 時間入タイマー

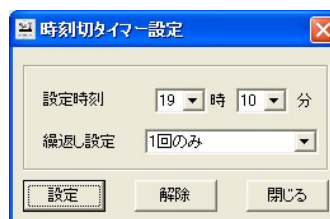
時間入タイマーの「詳細」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。

入タイマー設定時間、ウォームアップ ON(有効)／OFF(無効)、運転モード、風量、設定温度をドロップダウンリストまたは「変更」ボタンをクリックして設定変更を行い、「設定」ボタンをクリックすると設定をリモコンに送信します。また、入タイマー設定中で解除したい場合は「解除」ボタン、変更を無効にしたい場合は「閉じる」ボタンをクリックします。

(2) 時間切タイマー

時間切タイマーの「詳細」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。

ドロップダウンリストから切タイマー設定時間を選択して、「設定」ボタンをクリックすると設定をリモコンに送信します。また、時間切タイマー設定中で解除したい場合は「解除」ボタン、変更を無効としたい場合は「閉じる」ボタンをクリックします。

(3) 時刻入タイマー

時刻入タイマーの「詳細」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。

入タイマー設定時刻、ウォームアップ ON(有効)／OFF(無効)、運転モード、風量、設定温度をドロップダウンリストまたは「変更」ボタンをクリックして設定変更を行い、「設定」ボタンをクリックすると設定をリモコンに送信します。また、時刻入タイマー設定中で解除したい場合は「解除」ボタン、変更を無効にしたい場合は「閉じる」ボタンをクリックします。

※接続しているリモコンバージョンにより繰返し設定不可の場合があります。

(4) 時刻切タイマー

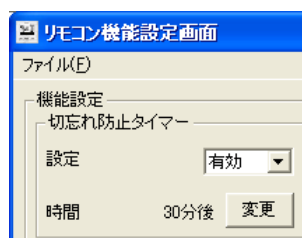
時刻切タイマーの「詳細」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。

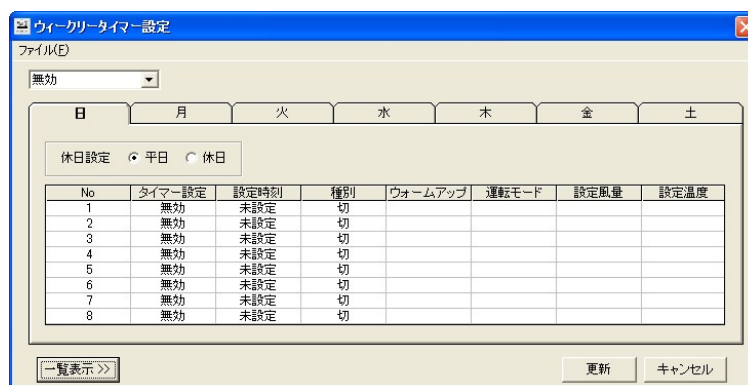
ドロップダウンリストから切タイマー設定時刻を選択して「設定」ボタンをクリックすると設定をリモコンに送信します。また、時刻切タイマー設定中で解除したい場合は「解除」ボタン、変更を無効にしたい場合は「閉じる」ボタンをクリックします。

※接続しているリモコンバージョンにより繰返し設定不可の場合があります。

（5） 切忘れ防止タイマー

タイマー設定メイン画面では有効・無効の表示のみを行っています。また、ここでは設定の変更はできません。

設定を変更するにはリモコン機能設定内の切忘れ防止タイマー設定画面で行います。詳細は「4．4機能設定」の④リモコン機能設定に記載してあります。

（6） ウィークリータイマー

ウィークリータイマーの「詳細」ボタンをクリックするとウィークリータイマー設定画面が表示されます。

設定の有効・無効、休日設定、各曜日8個の入、切タイマー設定が可能です。

各曜日の No.1～8の設定方法は設定したい No.のセルをクリックするとウィークリー詳細設定画面が表示されます。

入・切タイマーの選択、設定の有効・無効、設定時刻などを設定して「OK」ボタンをクリックするとウィークリータイマー設定画面に内容が反映されます。

一週間分の設定状況の確認には「一覧表示」ボタンをクリックします。

ウィークリタイマー確認画面

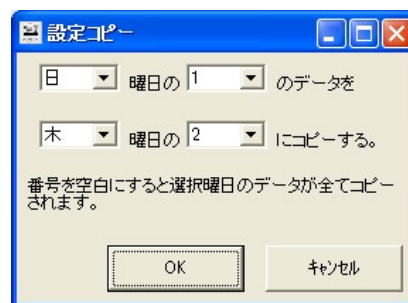
下記の表での色設定は以下のように設定されています。
赤色：休日設定　黒色：有効設定　灰色：無効設定

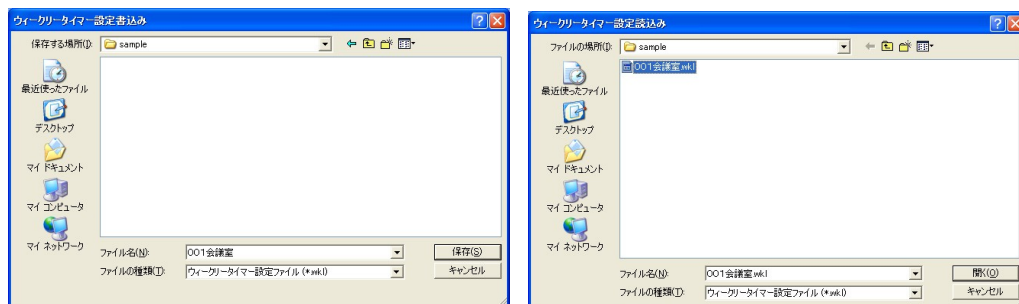
曜日	タイマー設定	設定時刻	種別	ウォームアップ	運転モード	設定風量	設定温度
日(1)	有効	7:25	入	ON	暖房	強	22℃
日(2)	無効	9:30	入	OFF	暖房	弱	20℃
日(3)	無効	10:00	入	OFF	設定なし	強	設定なし
日(4)	無効	6:10	入	ON	暖房	パワフル	28℃
日(5)	無効	17:00	切				
日(6)	無効	18:00	切				
日(7)	有効	19:00	切				
日(8)	無効	21:00	切				
月(1)	有効	8:00	入	ON	暖房	強	自動 0
月(2)	有効	12:00	切				
月(3)	有効	13:00	入	ON	設定なし	設定なし	設定なし
月(4)	有効	17:00	切				
月(5)	無効	19:00	入	ON	設定なし	設定なし	設定なし
月(6)	無効	0:00	切				
月(7)	無効	未設定	切				
月(8)	無効	未設定	切				
火(1)	有効	7:25	入	ON	暖房	強	22℃
火(2)	無効	9:30	入	OFF	暖房	弱	20℃
火(3)	無効	10:00	入	OFF	設定なし	強	設定なし
火(4)	無効	6:10	入	ON	暖房	パワフル	28℃
火(5)	無効	17:00	切				
火(6)	無効	18:00	切				
火(7)	有効	19:00	切				
火(8)	無効	21:00	切				
水(1)	有効	8:00	入	ON	暖房	強	自動 0
水(2)	有効	12:00	切				
水(3)	有効	13:00	入	ON	設定なし	設定なし	設定なし
水(4)	有効	17:00	切				
水(5)	無効	19:00	入	ON	設定なし	設定なし	設定なし
水(6)	無効	0:00	切				

閉じる

一週間分の設定状況が1画面で確認できます。

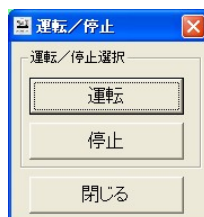
休日設定は赤色、設定有効は黒色、設定無効は灰色で表示されます。

また、ファイルのプルダウンリスト内に設定コピーがあり、これを利用すると指定の曜日内容を別指定の曜日にコピーすることができます。

その他、「ファイル」プルダウンメニュー内には、ウィークリータイマー設定の書込み、読出しメニューがあり、選択するとダイアログが開き（初期フォルダは「インストールフォルダ¥Data」です。）設定した一週間分のデータ保存と、読出しが可能です。

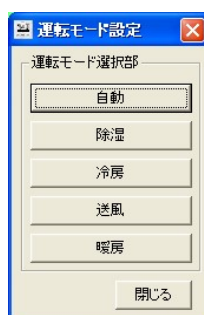
保存したファイルの拡張子は「wkl」になり、読出し時は拡張子「wkl」のファイルを選択してください。

全設定完了後に「更新」ボタンをクリックするとウィークリー設定をリモコンに送信して設定を完了します。

②「運転／停止」ボタン

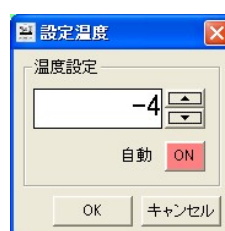
「運転／停止」ボタンをクリックすると運転／停止選択画面が表示されます。

「運転」、「停止」ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。

③「運転切換」ボタン

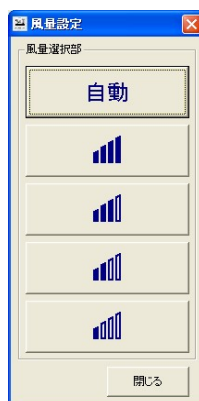
「運転切換」ボタンをクリックすると運転モード設定画面が表示されます。

設定したい運転モードボタンをクリックすると、リモコンに設定が送信されます。

④「設定温度」ボタン

「設定温度」ボタンをクリックすると設定温度設定画面が表示されます。

「▲」「▼」ボタンで温度設定を行い「OK」ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。また、「自動」ボタンをクリックすると設定温度自動表示となり、設定温度は「＋」「－」表示に変わります。

⑤「風量調整」ボタン

「風量調整」ボタンをクリックすると風量設定画面が表示されます。

設定したい風量ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。

⑥「風向設定」ボタン

「風向設定」ボタンをクリックするとルーバ設定画面が表示されます。

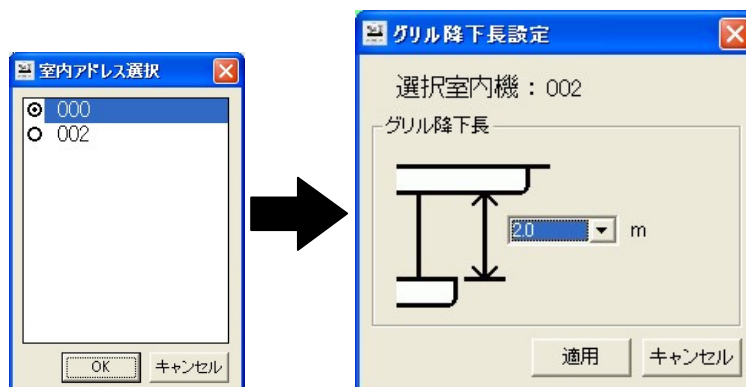
設定したい位置ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。

⑦「グリル降下長設定」ボタン

※接続しているリモコンバージョンにより操作不可の場合があります。

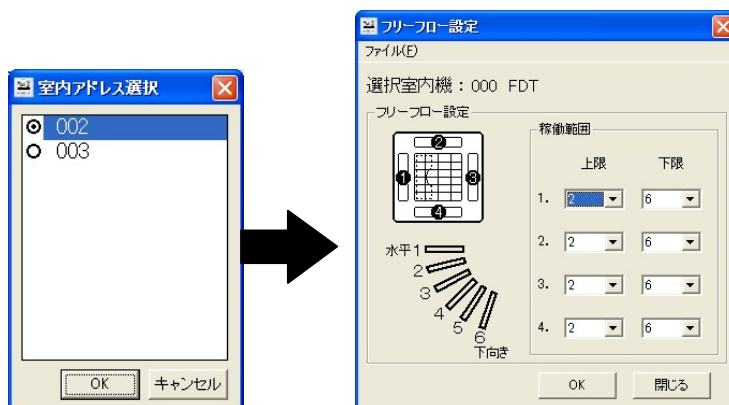
「グリル降下長設定」ボタンをクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。

グリル降下長設定を行いたい室内機アドレスを選択して「OK」ボタンをクリックするとグリル降下長設定画面が表示されます。

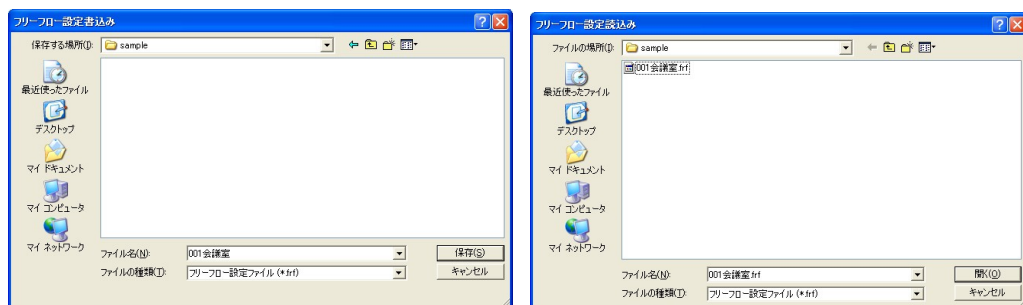
グリル降下長をドロップダウンリストから選択して「適用」ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。

⑧「フリーフロー設定」ボタン

「フリーフロー設定」ボタンをクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。

フリーフロー設定を行いたい室内機アドレスを選択して「OK」ボタンをクリックするとフリーフロー設定画面が表示されます。

対応するルーバの稼動範囲の上限、下限をドロップダウンリストから選択して「OK」ボタンをクリックするとリモコンに設定が送信されます。

その他、「ファイル」プルダウンメニュー内には、フリーフロー設定の書込み、読出しメニューがあり、選択するとダイアログが開き、設定した上下限値のデータ保存と、読出

しが可能です。

保存したファイルの拡張子は「frf」になり、読出し時は拡張子「frf」のファイルを選択してください。

⑨「異常履歴」ボタン

「異常履歴」ボタンをクリックすると異常履歴確認画面が表示されます。

異常発生日時、異常発生室内アドレス、異常コードの過去16回分を表示しています。

異常履歴確認画面の「ファイル」プルダウンメニュー内には、異常履歴の保存があり、選択するとダイアログが開き、異常履歴の保存が可能です。

4.3 接続情報

メイン画面に配置された接続情報内の各種設定変更方法を説明します。

① 据付日設定

「据付日設定」ボタンをクリックすると据付日入力画面が表示されます。

「▲」「▼」ボタンで据付日を設定して、「OK」ボタンで設定完了です。

また、「現在日時」ボタンをクリックすることでPCに設定された現在日時を取得して据付日入力画面に入力します。

② 連絡先名変更

※接続しているリモコンバージョンにより操作不可の場合があります。

「連絡先名変更」ボタンをクリックすると連絡先名入力画面が表示されます。数字、カナ、英字、漢字の各タブ内にある文字の組合せで連絡先名を入力してください。(最大文字数は全角5文字です)

入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると変更完了です。

③ 連絡先 TEL 変更

※接続しているリモコンバージョンにより操作不可の場合があります。

「連絡先 TEL 変更」ボタンをクリックすると連絡先 TEL 入力画面が表示されます。「0」～「9」、「－」のボタンで連絡先 TEL を入力してください。

入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると変更完了です。

④ リモコン名称変更

「リモコン名称変更」ボタンをクリックするとリモコン名称入力画面が表示されます。数字、カナ、英字、漢字の各タブ内にある文字の組合せでリモコン名称を入力してください。(最大文字数は全角9文字です)

入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると変更完了です。

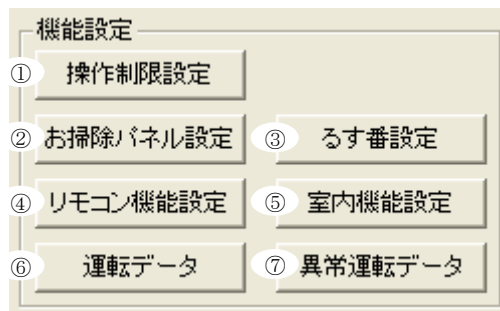
⑤ 室内機識別名変更

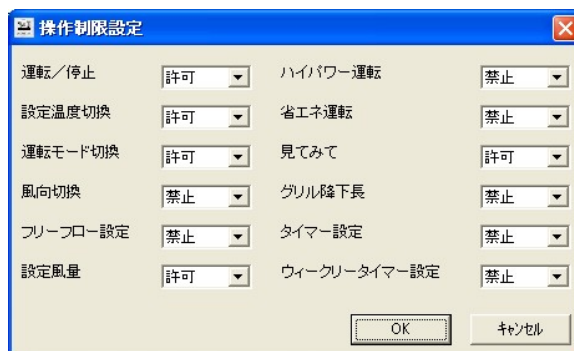
「室内機識別名変更」ボタンをクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。識別名変更を行いたい室内機アドレスを選択して「OK」ボタンをクリックすると室内機識別名入力画面が表示されます。

数字、カナ、英字、漢字の各タブ内にある文字の組合せで室内機識別名称を入力してください。(最大文字数は全角4文字です)

入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると変更完了です。

4.4 機能設定

メイン画面に配置された接続情報内の各種設定変更方法を説明します。

① 操作制限設定

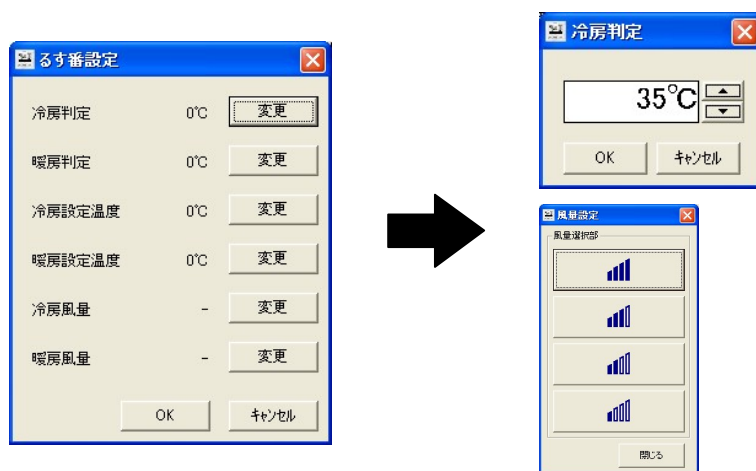
「操作制限設定」ボタンをクリックすると操作制限設定画面が表示されます。各制限項目についてドロップダウンリストより許可・禁止を選択してください。入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると設定完了です。

② お掃除パネル設定

「お掃除パネル設定」ボタンをクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。お掃除パネルが接続された室内機を選択して「OK」ボタンをクリックするとお掃除パネル設定画面が表示されます。

ドロップダウンリストから各種設定を行い入力完了後、「OK」ボタンをクリックすると設定完了します。

③ るす番設定

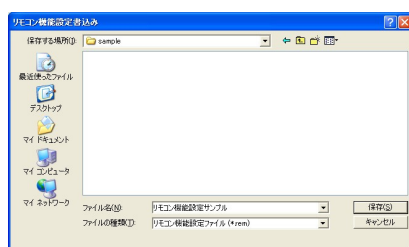
※接続しているリモコンバージョンにより操作不可の場合があります。

「るす番設定」ボタンをクリックすると、るす番設定画面が表示されます。　各設定項目についての「変更」ボタンをクリックすると各項目の変更画面が表示されるので、そこで設定内容を変更します。最後にるす番設定画面の「OK」ボタンをクリックすると設定を完了します。

④ リモコン機能設定

「リモコン機能設定」ボタンをクリックするとリモコン機能設定画面が表示されます。

機能設定項目として、切忘れ防止タイマー、温度設定自動復帰、設定温度囲、表示設定、リモコンセンサー、運転モード選択などの設定項目をドロップダウンリスト等から選択して設定を行います。最後に「更新」ボタンをクリックすると設定を完了します。

また、リモコン機能設定画面の「ファイル」プルダウンメニュー内には、リモコン機能設定の設定データ書込み、読出しメニューがあり、それぞれを選択するとダイアログが開き、リモコン機能設定の保存と読出しが可能です。

保存したファイルの拡張子は「rem」になり、読出し時は拡張子「rem」のファイルを選択してください。

⑤ 室内機能設定

「室内機能設定」ボタンをクリックすると全室内機能設定一覧が表示されます。（表示までに室内機の接続台数に応じた時間が掛かります。）

下の画面では接続室内機が 3 台の場合の表示例で、縦1列が室内機1台の設定状況です。

室内機アドレス	000	002	003
高天井設定	高天井1	標準	標準
フィルターサイン	設定1	設定1	設定1
外部入力1設定	運転許可/禁止	運転/停止	運転/停止
外部入力1方式切換	パルス入力	レベル入力	レベル入力
外部入力2設定	運転許可/禁止	運転/停止	運転/停止
外部入力2方式切換	パルス入力	レベル入力	レベル入力
暖房室温補正	+1℃	補正なし	補正なし
吸込温度補正	+1.0℃	補正なし	補正なし
暖房ファン制御	設定風量	弱風	弱風
フロスト防止温度	温度 高	温度 低	温度 低
フロスト防止制御	無効	有効	有効
ドレンポンプ運転	暖房時連動運転	通常	通常
冷房ファン残留運転	設定1	なし	なし
暖房ファン残留運転	設定1	なし	なし
暖房ファン間欠	20分停止5分送風	非連動	非連動
送風サーモ運転	–	–	–
外調機設定	圧力制御切換	圧力制御標準	圧力制御標準
自動1.2.3切換	自動2	自動1	自動1
自動 冷房切換温度	3.5℃	3.0℃	3.0℃
自動 暖房切換温度	3.5℃	3.0℃	3.0℃
自動 冷房室外温度	20℃	18℃	18℃
自動 暖房室外温度	21℃	20℃	20℃
自動 冷房室内温度	23℃	22℃	22℃
自動 暖房室内温度	26℃	24℃	24℃
サーモ判定 制御切換	室外温度制御	通常制御	通常制御
サーモ判定 室外温度冷房補正	1℃	0℃	0℃
サーモ判定 室外温度暖房補正	1℃	0℃	0℃
風量自動切換	自動2	自動1	自動1
ダクト機静圧補正	–	–	–

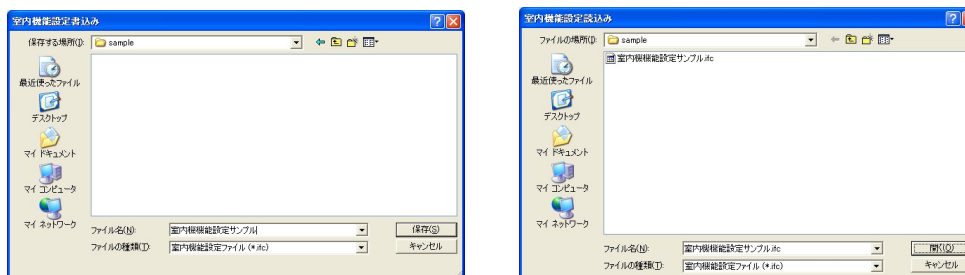
ここから各室内機の設定を変更する場合は変更したい室内機の列をクリックして選択して、選択した室内機の列を青塗りにします。

下の例ではアドレス2の室内機を選択した状態です。

※接続しているリモコンのバージョンによっては、PCで設定できない項目があります。

この選択した状態で画面右下の「設定」ボタンをクリックすると室内機能設定画面が表示されます。ここで選択した室内機の機能設定全般、サーモ判定切換、外部入力判定、運転モード自動判定、フロスト防止設定をドロップダウンリストから選択して設定します。最後に「更新」ボタンをクリックすると室内機1台分の設定情報をリモコンに送信して全室内機能設定一覧に戻ります。

※接続しているリモコンバージョンにより一部設定不可の場合があります。

また、室内機能設定画面の「ファイル」プルダウンメニュー内には、室内機能設定の保存、読込があり、それぞれを選択するとダイアログが開き、室内機能設定の保存と読込が可能です。保存したファイルの拡張子は「ifc」になり、読出し時は拡張子「ifc」のファイルを選択してください。

別の室内機の室内機能設定を変更する場合は、再度、室内機の選択を行い、同様に設定を行います。複数の室内機を同じ設定にする場合は室内機能設定画面で設定をファイルに保存しておき、別の室内機能設定時に保存したファイルを読込み、「更新」ボタンをクリックします。

※設定は室内機 1 台毎に行います。全台一括設定はできません。

全室内機能設定一覧の「ファイル」プルダウンメニュー内には、室内機能設定の保存があり、全接続室内機能の設定状態を「CSV」ファイルに出力します。また「1行書込み」ボタンについても選択した1台の設定をCSVファイル出力します。これは現在の設定状況をファイル出力して確認することを目的としています。

※このCSVファイルを読出して室内機能設定を行うことはできません。

ファイルからの設定は室内機能設定画面で拡張子「ifc」ファイルを作成して、読出して行います。

室内機能設定を終了するには全室内機能設定一覧の「閉じる」ボタンをクリックしてください。

⑥ 運転データ

「運転データ」ボタンをクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。運転データの確認を行いたい室内機アドレスを選択して「OK」ボタンをクリックすると選択した室内機の運転データ確認画面が表示されます。

運転モード	除湿	室内運転時間	8300時間	SH制御	-
設定温度	20℃	外気温度	16℃	SH	-
吸込温度	25℃	室外熱交温度1	7℃	TDSH	-
リモコンセンサ温度	24℃	室外熱交温度2	12℃	保護制御	-
室内熱交温度1	30℃	コンプ実運転周波数	0Hz	室外ファン速度	0速
室内熱交温度2	19℃	高圧圧力	3.8MPa	63H1	OFF
室内熱交温度3	36℃	低圧圧力	0.97MPa	デフロスト	OFF
室内ファン速度	0速	吐出管温度	51℃	コンプ運転時間	13800時間
要求周波数	0Hz	ドーム下温度	38℃	室外膨張弁開度1	470パルス
アンサー周波数	0Hz	電流	12A	室外膨張弁開度2	470パルス
室内膨張弁開度	0パルス				

表示データを更新したい場合は表示データ「更新」ボタンをクリックしてください。また、運転データ確認画面の「ファイル」プルダウンメニュー内には、運転データの保存があり、選択するとダイアログが開き、運転データの保存が可能です。保存したファイルの拡張子は「csv」になります。

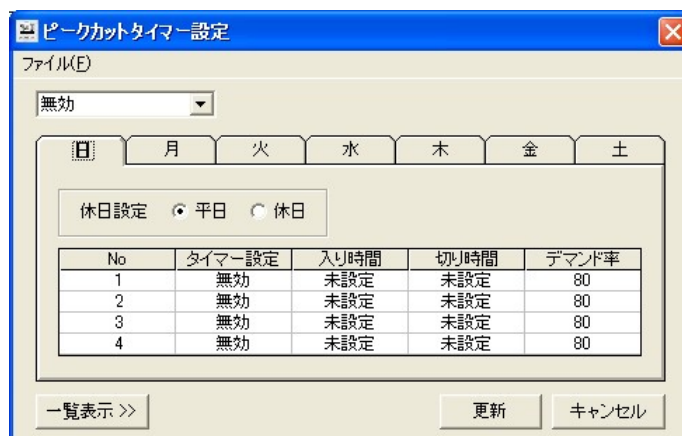
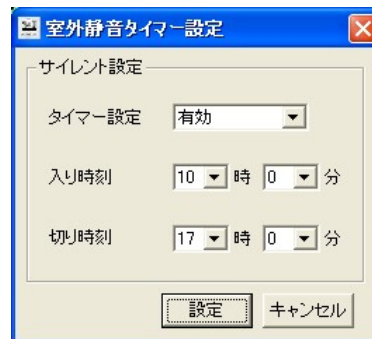
運転データ確認を終了する場合は「閉じる」ボタンをクリックしてください。

⑦ 異常運転データ

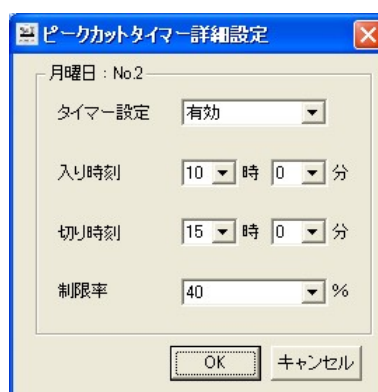
「異常運転データボタン」をクリックすると室内アドレス選択画面が表示されます。異常運転データの確認を行いたい室内機アドレスを選択して「OK」ボタンをクリックすると選択した室内機の異常運転データ確認画面が表示されます。

また、異常運転データ確認画面の「ファイル」プルダウンメニュー内には、異常運転データの保存があり、選択するとダイアログが開き、異常運転データの保存が可能です。保存したファイルの拡張子は「csv」になります。

異常運転データ確認を終了する場合は「閉じる」ボタンをクリックしてください。

4.5 室外静音タイマー

「室外静音タイマー」ボタンをクリックすると室外静音タイマー設定画面が表示されます。

ドロップダウンリストから各種設定を行い入力完了後、「設定」ボタンをクリックすると設定完了します。

4.6 ピークカットタイマー

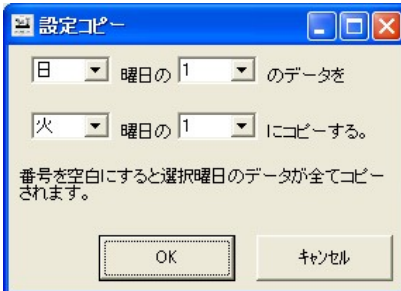
「ピークカットタイマー」ボタンをクリックするとピークカットタイマー設定画面が表示されます。

設定の有効・無効、休日設定、各曜日4個のピークカット設定が可能です。

各曜日のNo.1～4の設定方法は設定したいNo.のセルをクリックするとピークカットタイマー詳細設定画面が表示されます。

設定の有効・無効、入り時刻・切り時刻、制限率を設定して「OK」ボタンをクリックするとピークカットタイマー設定画面に内容が反映されます。

一週間分の設定状況の確認には「一覧表示」ボタンをクリックします。

ピークカットタイマー確認画面

下記の表での色設定は以下のように設定されています。
赤色：休日設定 黒色：有効設定 灰色：無効設定

曜日	タイマー設定	入り時刻	切り時刻	デマンド率
日(1)	有効	8:00	17:00	40
日(2)	無効	8:00	12:00	60
日(3)	無効	13:00	17:00	60
日(4)	無効	未設定	未設定	80
月(1)	有効	8:00	10:00	80
月(2)	有効	10:00	15:00	40
月(3)	有効	15:00	17:00	60
月(4)	無効	未設定	未設定	80
火(1)	有効	8:00	17:00	40
火(2)	無効	未設定	未設定	80
火(3)	無効	未設定	未設定	80
火(4)	無効	未設定	未設定	80
水(1)	有効	8:00	10:00	80
水(2)	有効	10:00	15:00	40
水(3)	有効	15:00	17:00	60
水(4)	無効	未設定	未設定	80
木(1)	有効	8:00	10:00	80
木(2)	有効	10:00	15:00	40
木(3)	有効	15:00	17:00	60
木(4)	無効	未設定	未設定	80
金(1)	有効	8:00	10:00	80
金(2)	有効	10:00	15:00	40
金(3)	有効	15:00	17:00	60
金(4)	無効	未設定	未設定	80
土(1)	有効	8:00	17:00	40
土(2)	無効	8:00	12:00	60
土(3)	無効	13:00	17:00	60
土(4)	無効	未設定	未設定	80

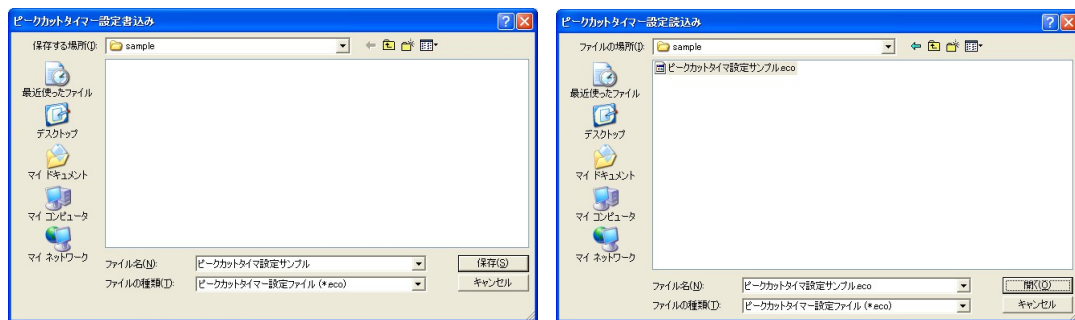
閉じる

一週間分の設定状況が1画面で確認できます。

休日設定は赤字、設定有効の場合は黒色、設定無効の場合は灰色表示になっています。

また、ファイルのプルダウンリスト内に設定コピーがあり、これを利用すると
指定の曜日内容を別指定の曜日にコピーすることができます。

その他、プルダウンメニュー内には設定データ書込み、読出しメニューがあり、設定した一週間分のデータ保存と、読出しが可能です。

保存したファイルの拡張子は「eco」になり、読出し時は拡張子「eco」のファイルを選択してください。

全設定完了後に「更新」ボタンをクリックするとピークカット設定をリモコンに送信して設定を完了します。

4.7 接続室内機情報

リモコンに接続されている室内機情報が表示されます。

(A) アドレス

室内機のアドレスが表示されます。

(B) 室内機識別名

室内機識別名が表示されます。

室内機識別名は室内機識別名変更ボタンから設定できます。

(C) 機種型式

室内機の機種型式が表示されます。

(D) 通信管理 Ver.

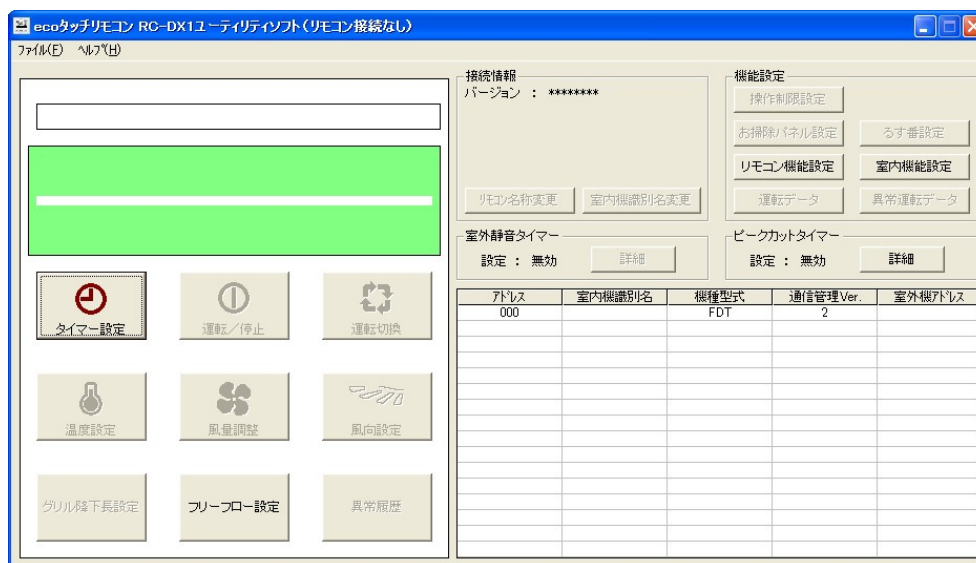
室内機の通信管理 Ver.が表示されます。

(E) 室外機アドレス

室内機に接続されている室外機のアドレスが表示されます。

室外機が店舗機の場合は室外アドレス表示が空欄になります。

5　操作概要(リモコン接続なし)

パスワード入力画面にて「リモコン接続なし」ボタンをクリックするとメイン画面が表示されます。

リモコン接続なしの時は下記機能の設定ファイルを作成することができます。

- ウィークリータイマー設定:(*.wkl)
- フリーフロー設定:(*.frf)
- リモコン機能設定:(*.rem)
- 室内機能設定:(*.ifc)
- ピークカットタイマー設定:(*.eco)

操作方法はリモコン接続ありの時と同様です。

また、保存先の初期フォルダは「インストールフォルダ¥Data」となります。

6　注意事項

・ 本ソフトの起動は eco タッチリモコンの初期化処理が終了し eco タッチリモコンの TOP 画面が表示される以降に起動してください。eco タッチリモコンの初期化処理中に本ソフトを起動すると本ソフトは eco タッチリモコンの設定を正しく取得できないことがあります。

・ 接続しているリモコンバージョン、管理者権限等により操作制限がかかっている場合があります。その場合は、操作・設定ボタンが灰色(グレーアウト)になり操作できない場合があります。

7　付録

7.1 COM ポート番号の変更

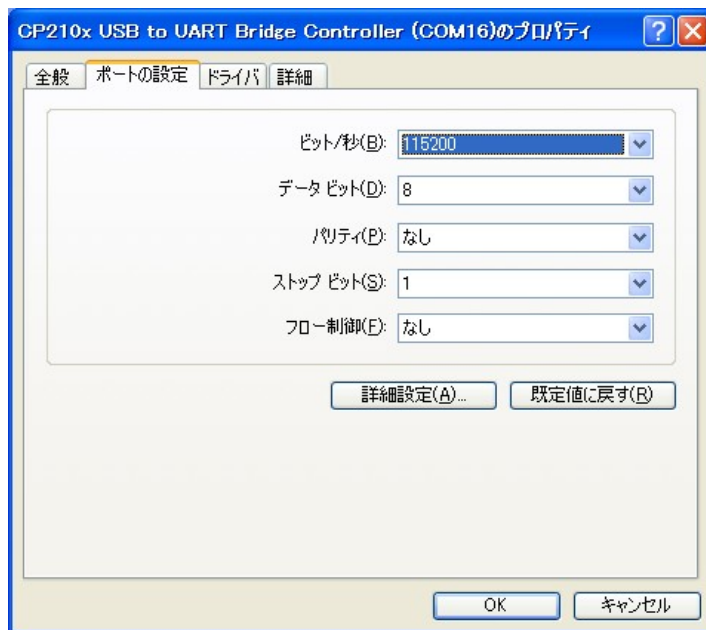
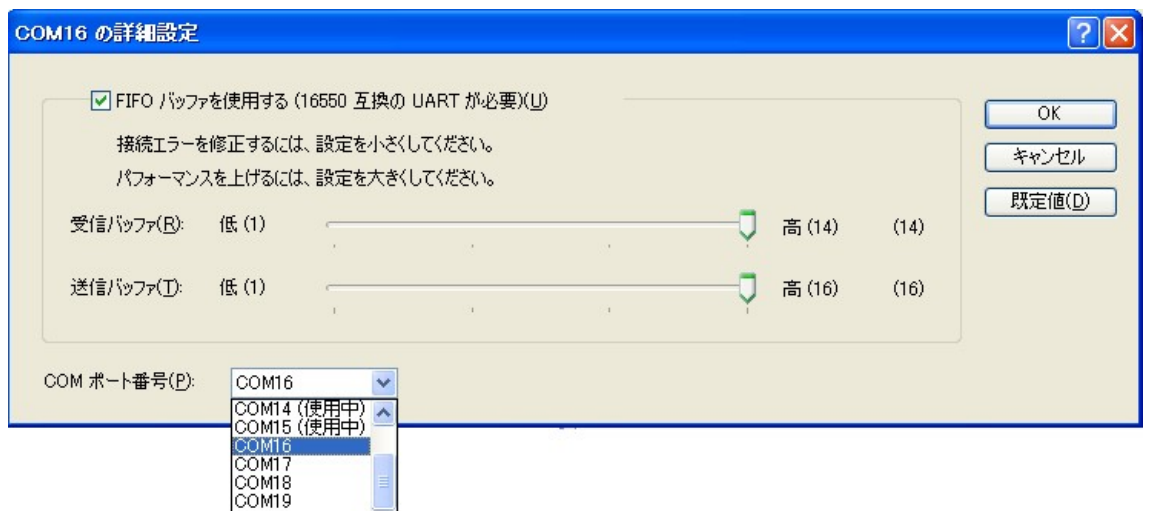
他の COM 機器とポート番号が競合した場合、本説明に沿ってポート番号を変更してください。

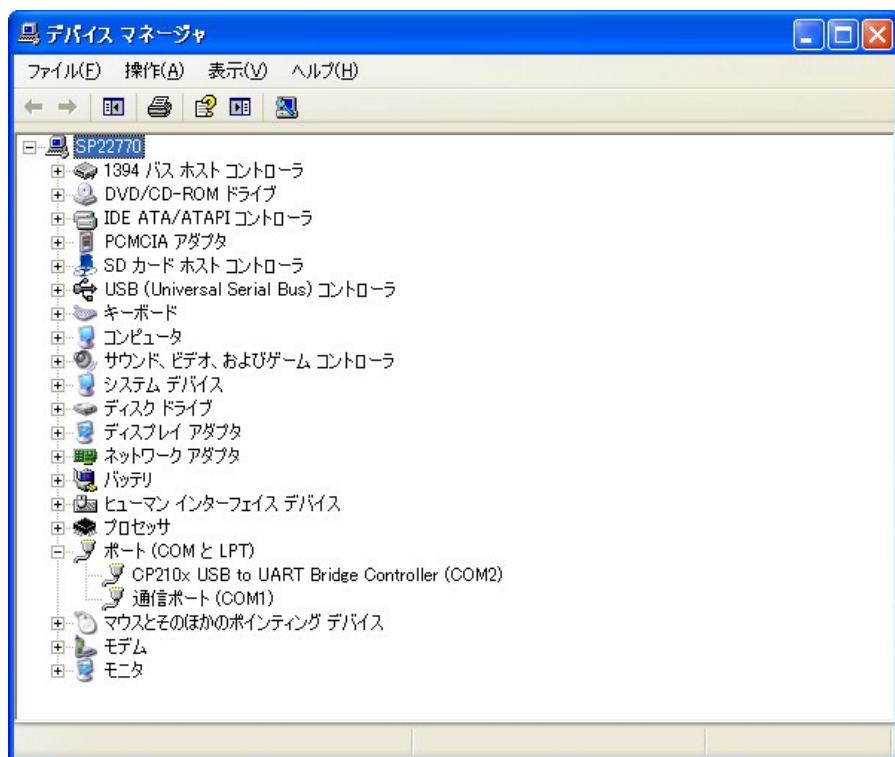
変更方法

コントロールパネルからシステムのプロパティを開きます。

「ハードウェアタブ」を選択し「デバイスマネージャ(D)」を開きます。

「ポート(COM と LPT)」の左にある「+」をクリックし、詳細を表示します。

「CP2104 USB to UART Bridge Controller (COMn)」を選択しプロパティを表示します。

「ポートの設定」タブにある「詳細設定」ボタンをクリックします。

「COM ポート番号(P)」ドロップダウンリストから割り当てるポート番号を選択します。

「OK」ボタンをクリックしプロパティ画面を閉じます。

デバイスマネージャの「操作ーハードウェア変更のスキャン」を実行します。
COM ポートの番号が変更されていることを確認します。